

ビデオ上映会の現状と見直し

医療法人ちゅうざん会 ちゅうざん病院
安座間 明乃

【はじめに】

- ・余暇時間を活用し、週1回洋画・邦画を中心としたビデオ上映会を行なっている。
- ・入院生活の中での『癒し』につながっているのか調査・見直しを行なったので報告する。

【調査方法】

対象：当病棟入院中の患者42名

期間：H17年4月1日～5月20日

方法：職員による聞き取り調査を実施した。

調査項目：

年齢 性別 疾患 コミュニケーション障害の有無

ビデオ上映会の希望曜日 希望時間

テレビは好きか ビデオ上映会を知っているか

上映会に興味があるか 上映会はあったほうが良いか

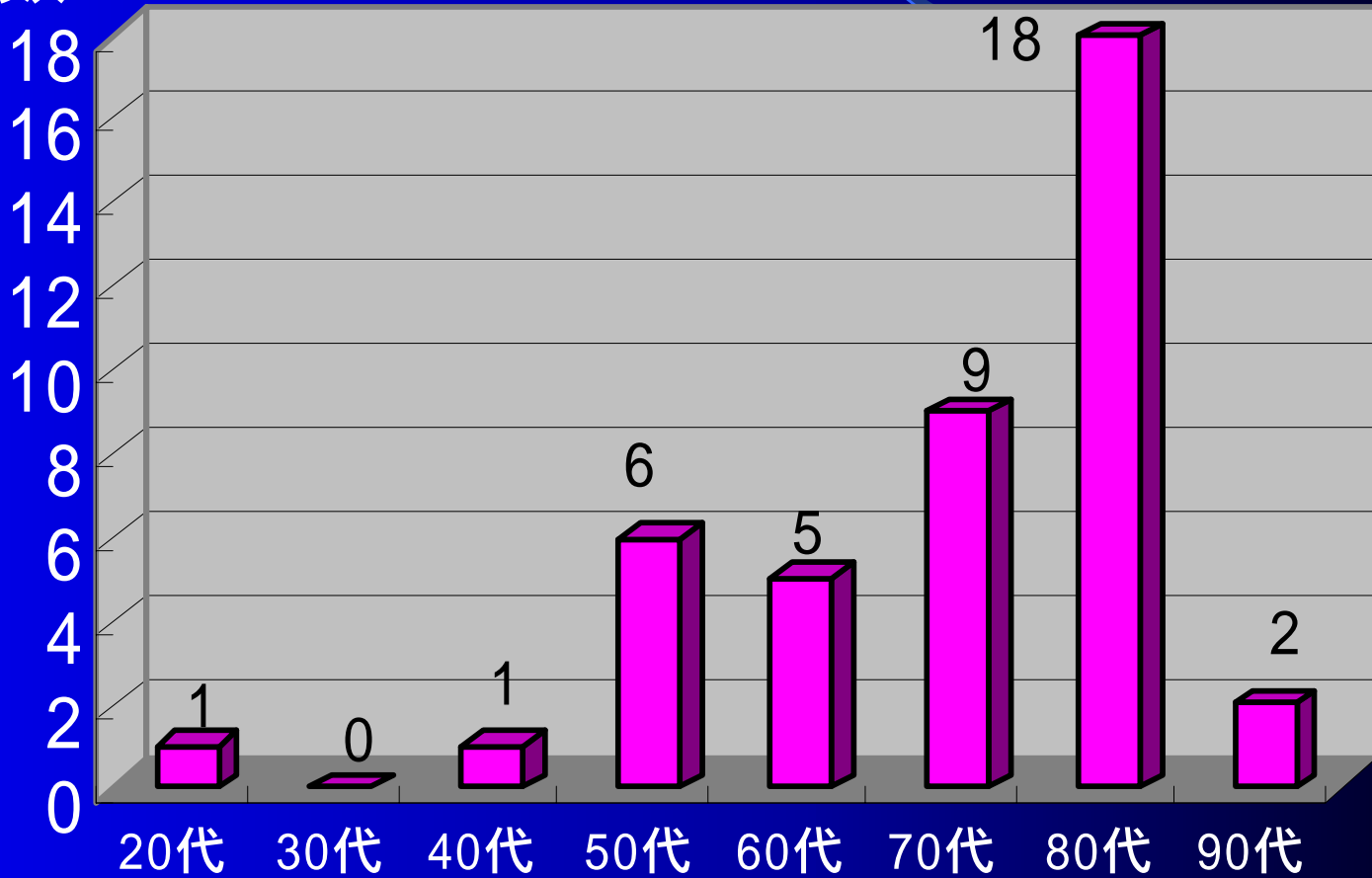
何が見たいか 上映会以外のレクの希望

あなたにとっての癒しとは

【結果】

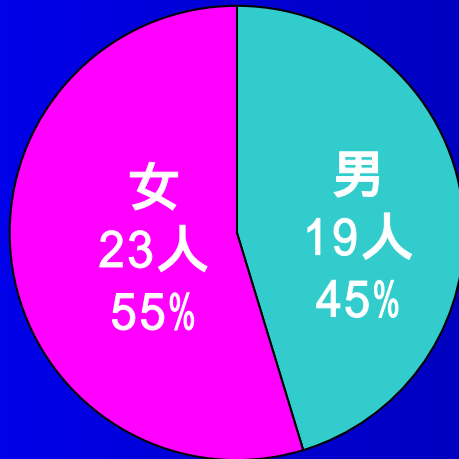
年 齡 別

人数

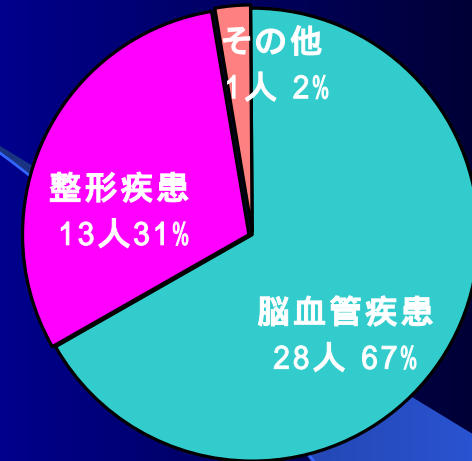


年齢

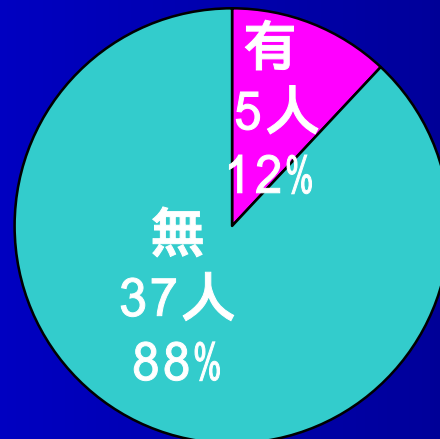
性別



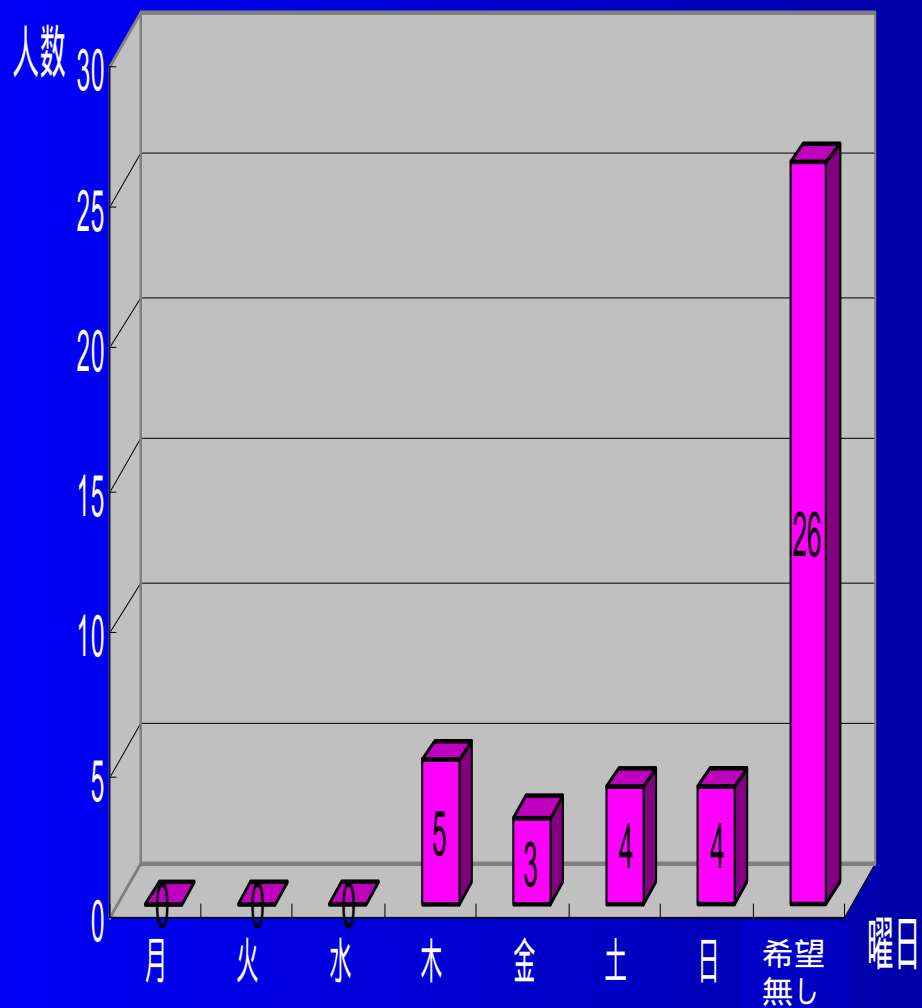
疾患別



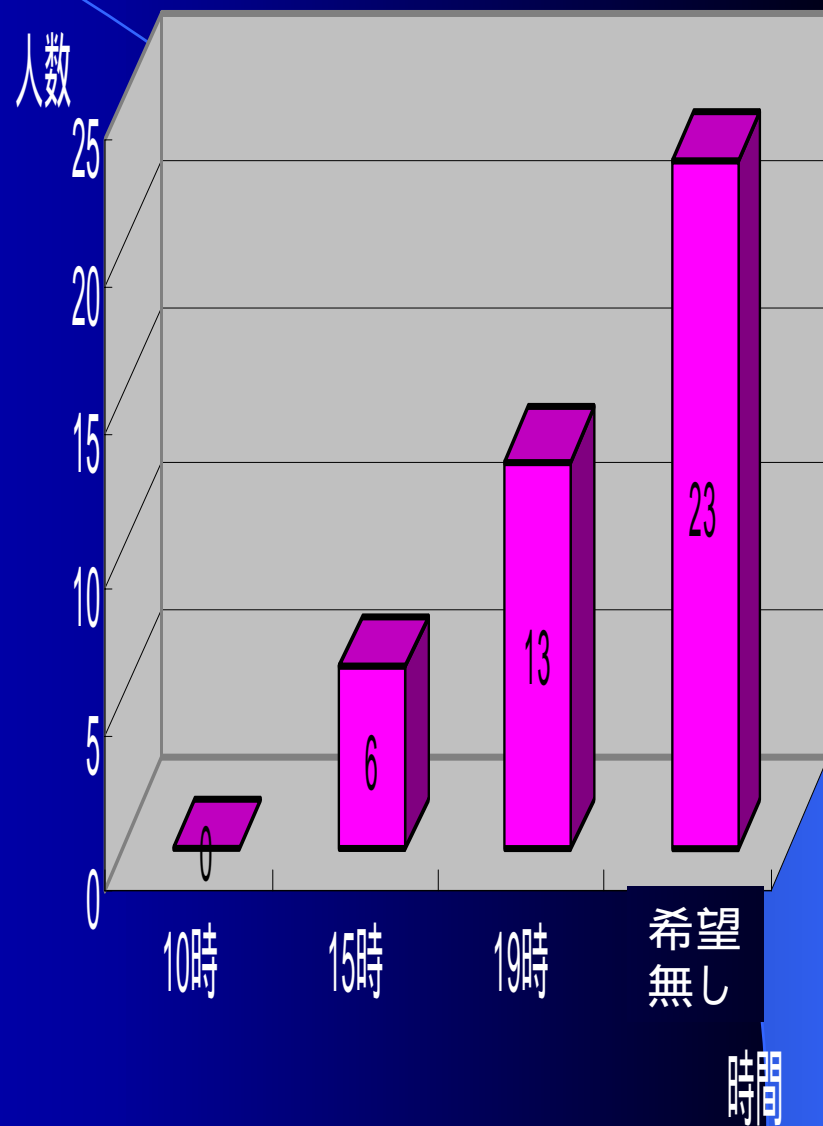
コミュニケーション 障害の有無



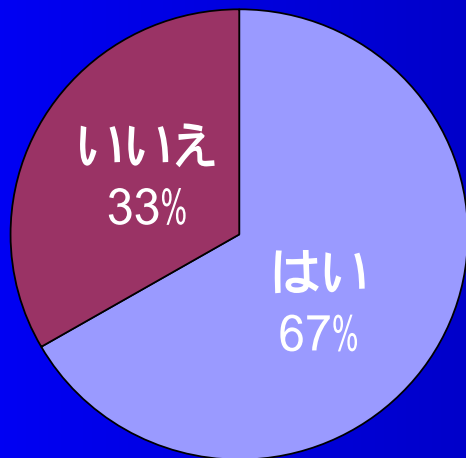
希望曜日



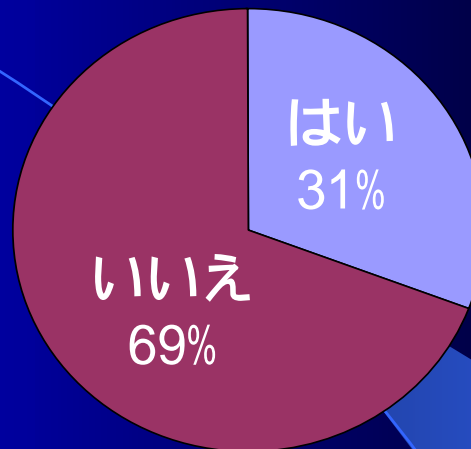
希望時間



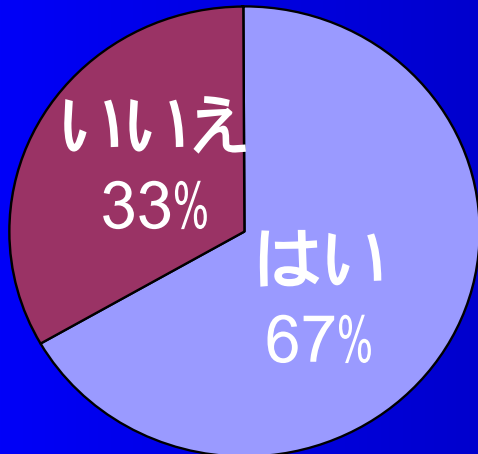
TVは好きですか



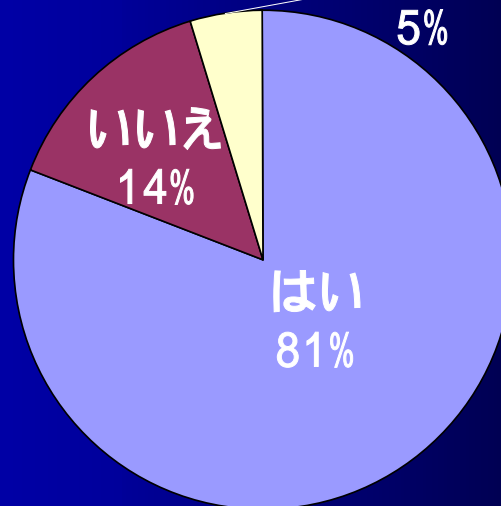
上映会を知っているか



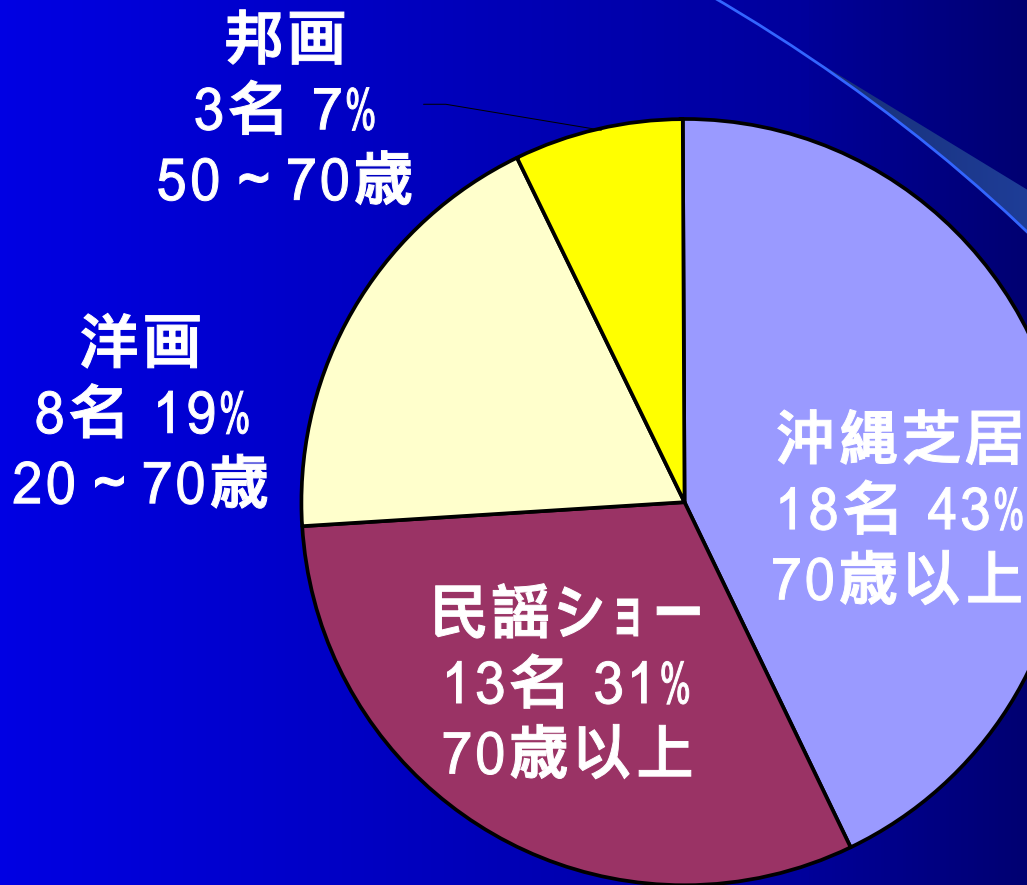
上映会に興味があるか



上映会はあったほうが いいか



何がみたいか



上映会以外のレクの希望

- 座ったままでも簡単にできること
- 手の運動・風船ゲーム・ストレッチなど
- 子供たちの余興

あなたにとっての『癒し』とは？

- 家族(特に孫)・職員・他患者と話している時
- 励まされた時



見直し後の聞き取り調査結果

(N = 初回聞き取り調査を実施した在院患者20人)

- 沖縄芝居・民謡ショーの上映会はどうだったか？
よかった(9人) つまらない(1人) どちらでもない(10人)
- 時間帯(15時)はどうか？
今のままでよい(19人) 変えたほうがいい(1人) 16時希望
- 掲示方法はどうか？
わかりやすい(11人) わかりにくい(9人)
- 他に見たいものはあるか？
ある(4人) 洋画・漫才・落語・テレビ・古い名画など
特にない(16人)
- 改善後の上映会のままでよいか？
はい(18人) いいえ(2人) 理由:皆が見ていないから
- 意見・要望はありますか？
面白いものがみたい、毎週タイトルが知りたい、画面が見えない

【考察】

- 高齢者の特性(視力・聴力低下)を考慮した環境作りが必要である。
- 回復期病棟の年齢層・趣味や趣向に合った娯楽の選択が必要である。

【まとめ】

- 患者の求める『癒しは』家族との関わりであり、介護者はその橋渡し役である。
- 励ましの言葉・声掛けが癒しに繋がる。
- コミュニケーションの場が癒しに繋がる